

会社案内



株式会社大分クリーン産業

■ 営業種目

■ 下水道の調査

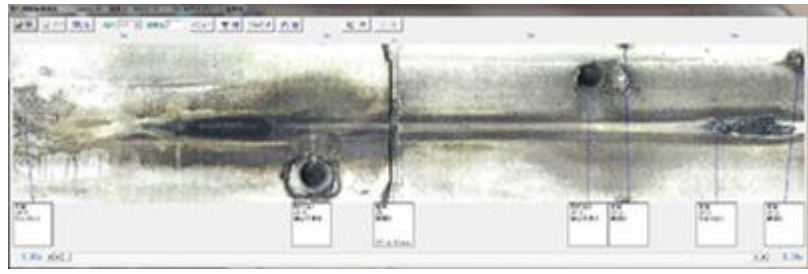
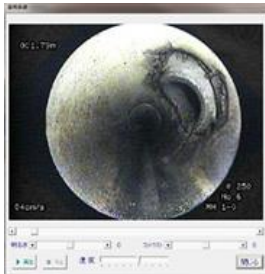
下水道管内TVカメラ調査

TV調査は、既設管渠内にテレビカメラを挿入し、管渠内の状況を把握する調査である。地上部に設置したモニターテレビに管内の破損、クラック、浸入水、継ぎ手ズレ、取付管等の状態を写し、ビデオカメラに収録すると共に、問題箇所は写真撮影し、整理する事で今後の維持管理検討資料とするものである。



下水道管内展開TVカメラ調査

展開カメラでは、広角レンズを使用して管内状況を連続的に展開することによって、クラックや隙間等の異常個所の全体像が把握できるようになった為、管内状況の把握が容易になった。コンピュータにて展開画像が確認でき直視画像の簡易動画も見れ、スケールを使い寸法を計測することも可能。



下水道取付管内TVカメラ調査

下水道本管に宅地内側から接続されている曲りの多い管渠内の状態を、取付管専用カメラを公共枡から手動で挿入して異状箇所などの確認をするもの。

下水道取付管内TVカメラ調査

マンホールの上から、カメラを管口にセッティングし、光の届く範囲の管路をズーム機能を使用して異常等を簡易的に調査することができる。自走式カメラの進入できない箇所や、ガス等で調査員が入れない箇所でも作業が可能。



衝撃弾性波検査

構造上重要な管の変状に関する定量的な数値指標を取得することで、TVカメラ調査では確認できない管の外周の変状を取得し、TVカメラ調査結果と情報を総合的に判断することで、非破壊・非開削で安全で計画的な対策や長寿命化計画を策定を可能とする。



不明桧調査

TVカメラに小型発信器を取り付けることによって、探査機で発信器の位置及び深さを確認できるため、ピンポイントで不明桧や不良個所の位置等を特定することが可能。



誤接調査

分流式下水道における雨水、汚水系統が正しく分離されているかどうか本管から宅地内排水系統までを含み調査を行う。

不明水調査の基本となる調査の一種類である。

TV調査では判断しにくい雨水、地下水の流入水、浸入水経路の判断には、適した調査である。

巡視・点検

管路施設の異状は、多くの場合日常点検や外部からの通報により確認され、その対応は、緊急処置及び以後の詳細調査で検討される。

地下に埋設され、布設延長の長い管路施設の点検は容易でないが、これを怠り対応が遅れると施設の寿命を縮めるばかりでなく、事故の未然防止も不可能となる。

点検には、定期点検と臨時点検とがあるが、計画的に定期点検を実施することが必要である。

流量調査

下水管インフラのストック増大にともない、下水管路施設の機能不良に対する診断が必要とされる。

流下能力不足、誤接続、水密性不良等を流量計による定量調査を実施し現況を把握することによって、浸入水が原因により生じる道路陥没や空洞化を未然に防ぐとともに、長寿命化計画を立案することが重要となる。



■清掃

下水道管

管渠内に堆積した土砂やグリスが付着することで、下水管の流れが悪くなった箇所を高圧洗浄車、強力吸引車を使用して高圧水で土砂等をマンホール内に引出し吸引して清掃する。



側溝

側溝内に堆積した土砂やごみ類で、雨天時に溢水するような箇所を高圧洗浄車、強力吸引車を使用して高圧水で土砂をほぐして吸引し清掃する。



水路

水路内に堆積した土砂や藻などで、流れを阻害している箇所や景観を損なう箇所を強力吸引車等を使用して土砂を吸引し清掃する。



穿孔作業

管渠内に流れを阻害する障害物(木の根、グリス、モルタル等)をTVカメラと穿孔機を使用して除去する。



■補修

SPR工法

SPR工法は管内側に塩ビ製プロファイルの更生管を築造。既設管・更生管・裏込め材が一体化した新たな複合管として再生させます。

既設適用管径250～5000mm



オメガライナー工法

オメガライナー工法は、あらかじめ工場でΩ状に折りたたんだ形状記憶を持つ硬質塩化ビニール製パイプを蒸気で加熱することで円形に復元させ更生します。

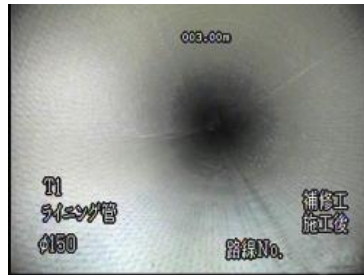
既設適用管径150～450mm



FRP内面補強工法

FRP内面補強工法は、管渠内に補強繊維にビニルエステル樹脂を含浸した補修材を施工機に装着し、空気圧により補修材を既設管に圧着した状態で硬化（熱硬化、光硬化）させ強固なFRP管を形成する内面補強工法です。

既設適用管径 本管部150～700mm 取付管部100～200mm



■ 各種調査機材

各種TVカメラ機材

機材:排水管用TVカメラ

用途:小口径管用

小口径管用: $\phi 30\text{mm} \sim 75\text{mm}$

ケーブル延長:15m



機材:排水管用TVカメラ

用途:小口径管用

小口径管用: $\phi 30\text{mm} \sim 150\text{mm}$

ケーブル延長:30m



機材:排水管用TVカメラ

用途:小口径管用

小口径管用: $\phi 75\text{mm} \sim 200\text{mm}$

ケーブル延長:30m



機材:排水管用TVカメラ

用途:小口径管用

小口径管用: $\phi 75\text{mm} \sim 200\text{mm}$

ケーブル延長:30m



機材:下水管用TVカメラ

用途:中口径～大口径

大小口径管用: $\phi 150 \sim 2000\text{mm}$

ケーブル延長:300m



機材:下水管用TVカメラ

用途:管口用カメラ

大小口径管用: $\phi 150 \sim 2000\text{mm}$



■ 車輜・機材

車輜

車輜名:TVカメラ車
保有台数:1台(展開カメラ含む)
用途:下水道管内の調査に使用



車輜名:高圧洗浄車
保有台数:3台(4t車、2t車)
用途:管渠・側溝等の清掃に使用



車輜名:強力吸引車
保有台数:2台(5t車・4t車)
用途:管渠・側溝等の清掃に使用



車輜名:給水車
保有台数:1台(4t車)
用途:管渠・側溝等の清掃に使用



清掃機材

名称:穿孔機
用途:管渠内の障害物を除去
取付管突出し
モルタル
グリス付着



名称:フレキシブルカッター
用途:管渠内の障害物を除去
取付管突出し
モルタル
グリス付着



■ 会社概要

■ 会社案内

商号	株式会社 大分クリーン産業
住所	大分市大字片島1240番地の3
電話番号	097-569-3700
FAX	097-569-3772
設立	昭和48年8月
代表取締役	後藤 俊郎
資本金	1000万円
主な取引先	大分県内官公庁・学校関連・各種企業

■ 営業内容

公共事業	下水道の調査 下水道管の清掃 下水道管の補修 道路側溝の清掃 水路の清掃
排水事業	建物内排水管の高圧洗浄 建物内排水管の調査

■ 主な保有免許

下水道管路管理総合技師
下水道管路管理主任技術
下水道管路管理専門技師(調査部門)
下水道管路管理専門技師(清掃部門)
下水道管路管理専門技師(修繕・改築部門)
下水道管理技術認定(管路施設)
SPR工法協会施行監理技術者
スルーリング工法施工管理技術者
監理技術者
1級土木施工管理技師
1級管工事施工管理技師
排水管清掃作業監督者
酸素欠乏症作業主任者